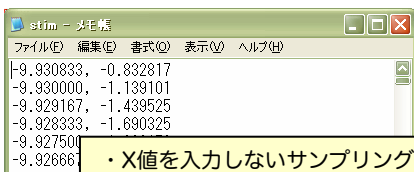


折れ線グラフを描くぞ

入力

X, Yの順番に記述したデータファイルをドラッグ&ドロップしてOKボタン



- ・X値を入力しないサンプリング入力という方法もあるよ
- ・複数のデータも同時に入力可能！

調整

軸を自分の好みにカスタマイズ！
図の大きさも調整

軸をクリックすると
ダイアログウィンドウ
がでてくるよ

タイミング線
テキスト入力
を使ってわかりやすく

座標値を入力して
位置を最終調整！

出力

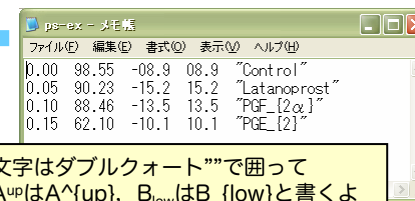
Export as Imageアイコン をクリックして画像に出力するとできあがり

GIF, JPEG, EMFなど
様々なフォーマットに対応！

Samurai Graph develope by Neuroinformatics lab, Riken BSI

棒グラフだって簡単

X, Y, エラーバーの下限, 上限,
ラベルを記述したデータファイルを
ドラッグ&ドロップ



- ・文字はダブルクォート""で囲って
- ・ A^{up} は A^{up} , B_{low} は B_{low} と書くよ

棒グラフに変身

Dataダイアログの
Lineをinvisibleにし
Bar, Error Bar,
Tick Labelを設定

Bottomのスケール
のVisibleチェックを
外し非表示にする

統計的検定の結果を
有意差シンボル
を使って表現しよう

有意差シンボルの位置は
ダイアログで座標値を入力
して最終調整！

入力

調整

出力

Save Propertyアイコン をクリックして
描画プロパティを保存

プロパティを使うと
別のデータでも同じ形式のグラフが簡単に描画できる！